

# 今年の三島市政10大ニュース

## ディズニーパーレード1位

三島市は25日まで、今年の市政10大ニュースを発表した。1位は「ディズニーパーレード」。

市広報担当が選出した。今年市制施行75周年の節目で、市民協働や民間企業とのコラボレーションを推進。市は「交流人口の増加、地価の上昇とといった具体的指標で元気な三島をアピールできた」とコメントした。

ディズニーパーレードは市街地の大通りで実施し、沿道に6万人を集めた。パレードは5月下旬に開催し

た「みしま花のまちフェア」の2日目に行い、市はフェア全体の経済波及効果を5億円超と試算した。

3位はみしまびとプロジェクト映画「感うAfter the Rain」の完成、4位は三島馬鈴薯(ばれいしょ)の地理的表示(GI)県内初認定だった。5位以下は次の通り。

⑤刀剣乱舞とコラボ、佐野美術館が開館以来の大盛況⑥富士山

南東消防本部が発足⑦源兵衛川が世界かんがい施設遺産に登録⑧国立遺伝学研究所名誉教授太田朋子さんが文化勲章受章⑨スターバックス三島店がオープン⑩歴史的風致維持向上計画が県内で初認定